

- 1 日時 令和7年11月〇日(〇) 第〇校時  
2 学年 第1学年〇組  
3 単元名 「きせつとなかよし きらきら あき」 内容(5)(6)  
4 単元について

#### 単元の目標

秋の自然を諸感覚を使って観察したり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、秋の特徴や他の季節との違いを見付け、それらで遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しく工夫したりすることができ、自然や生活の様子の変化、自然の面白さや不思議さに気づき、季節の遊びや自分の生活を楽しく創り出そうとすることができるようにする。

#### 目指す子供の姿

- 自然の様子や季節の変化、自然遊びの面白さや自然の不思議さに気付いている。
- 秋の特徴や他の季節との違いを見付けたり、遊びや遊びに使うものを工夫したりしてつくっている。
- 身近な自然を観察したり、遊んだりする活動を通して、季節の遊びや自分の生活を楽しく創り出そうとしている。

#### 現在の子供の姿

本学級の児童は、「きせつとなかよし はる」の学習での、中庭でシロツメクサやカラスノエンドウ、ツツジなど春の季節の草花を見付ける活動、「きせつとなかよし なつ」の学習での、砂場遊びやシャボン玉遊びなど夏の季節を感じられる活動を行った。春には友達と一緒に草花のかんむりや花束を作ったりピーピーマメの遊び方を友達と教え合ったりと友達と関わり合いながら季節の遊びを楽しみ、自然に興味をもつ児童の姿が見られた。夏にはオリジナルのシャボン玉吹き棒を色々な材料を使って作ったり試してみたりしながら遊びに使うものを工夫して作ることを楽しむことができた。中にはいくつかの選択肢がないと思いや願いを表出することが難しい児童もいる。一方で、「オリジナルのシャボン玉を作りたい。」「本を持って季節を見付けに行きたい。」など自ら進んで思いや願いをもち、季節に関わる児童もいる。

#### 単元の価値

本単元は、季節の移り変わりを体感できる場所に継続的に出かけて遊んだり、自然の変化を探したりする活動を通して、自分たちの身の回りの季節の変化に気づき、これらの季節の変化に関心や期待をもつことができることをねらいとしている。また、秋の自然物や探検に行った場所の環境を活用して遊ぶ中で、友達と協力し合ってよりよい関わりがもてると考える。さらに、「季節を見付ける→気づきを共有する→思いや願いをもつ→遊ぶ」のサイクルを通して、季節への関心を高め、思いや願いをもち、主体的に季節の遊びや生活を楽しく創り出そうとすることができる。

#### 働きかけ・環境設定

今回の「きせつとなかよし あき」では、季節の観察での児童の気づきや発見から生まれる思いや願いを中心に単元を展開していく。本単元では、目指す児童の姿の実現のため以下のように働きかけや手立てを行う。

まず、児童が主体的に自然の様子や季節の変化、自然遊びの面白さや自然の不思議さに気付くことができるよう板書・掲示や日々の関わりの工夫に取り組む。主な発問として、「今の季節は何?」「何を見付けた?・気付いた?・話したいことがある?」「この季節で何をしたい?」という問いかけを春・夏・秋で繰り返し行うことで見通しをもち、季節と関わる上での思いや願いをもつことができるようにする。板書・掲示では、マインドマップを使い児童の見付けたもの・遊んだことから思いや願いをつなげていき、思いや願いの実現を可視化することで自然遊びの面白さや自然の不思議さに気付くことができるようにする。日々の関わりでは、休憩時間に児童と中庭散歩をしながら季節の変化について話したり、季節の遊びを一緒にしたりする。また、児童が持って来た季節の物を朝の会で紹介する。このように授業以外でも季節との関わりを促すことによって身近な自然の様子や季節の変化に関心をもつことができるようにする。

続いて、秋の特徴や他の季節との違いや特徴を見付け、遊びや遊びに使うものを工夫してつくることができるよう場の設定の工夫に取り組む。教室からすぐ出られる中庭は、季節の変化を年間を通して感じることができる。児童が季節の遊びやおもちゃを作りながら、作ったものを試す場所、友達と比べる場所、本など資料を使って見通す場所、などの場を教室の中にそれぞれ設定することで、協働的にもちやを工夫して作ることができるようにする。

最後に身近な自然を観察したり、遊んだりする活動を通して、季節の遊びや自分の生活を楽しく作り出そうとすることができるよう支持的風土の醸成された学級づくりに努め、地域との関わりを取り入れる。マイクを使って発表者を可視化したり全員で発表者に問いかけたりして学級で安心して発言できるようにする。地域の方との昔遊び・公園散策などを通して季節を生活に取り入れて遊びを作り出すことができるようにする。

## つながる学び

【図画工作科】図画工作科との合科を図り、見付けた草花や実などでおもちゃを作ったり遊びに使うものを工夫したりしてつくることを楽しむ。

【生活科】園児と夏の遊びをしたり、植物を育てたりした経験から、季節への興味・関心を深め、主体的に秋を楽しむ活動を行う。

【国語科】「こんなもの見つけたよ」「しらせたいな見せたいな」の学習で、見付けた秋の物の特徴やよさを書いたり話したりする活動を行う。

【音楽科】「いろいろなおとをみつけよう」の学習で、秋の物を使った音を見付け、自然の面白さに気付き音楽を楽しむ。

【地域連携】地域の方と昔遊びや秋見つけの公園散策を行うことで、身近な自然を自分の生活と結び付けて楽しむ。また、秋の季節を伝える「あきのおもちゃ大会」に向けて地域との関わりを深めることで、相手意識をもって遊びを工夫することができる。

## 5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○ 秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、自然の様子や季節の変化、自然遊びの面白さや自然の不思議さに気付いている。	○ 秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋の特徴や他の季節との違いや特徴を見付け、遊びや遊びに使うものを工夫してつくっている。	○ 身近な自然を観察したり、遊んだりする活動を通して、季節の遊びや自分の生活を楽しく創り出そうとしている。
① 季節の移り変わりによる生活の変化や自然の様子に気付き、秋の自然の特徴や不思議さに気付いている。	① 春や夏の様子を思い起こして、秋の野原や公園の様子を予想している。	① 秋の自然物に関心をもち、調べたり伝えたりしようとしている。
② 木の実や葉の形や色などを生かして遊ぶことの面白さに気付いている。	② 自分が見付けた自然物について伝え合っている。	② 木の実や葉を使って遊ぶことについて、秋の季節の面白さを感じ楽しく遊ぼうとしている。
	③ 集めた木の実や葉を形や色で分けたり何かに見立てたりして、どんなおもちゃが作れるか動きを試しながら遊んでいる。	③ みんなで楽しく遊ぶために遊びの工夫を伝え合い、遊びをよりよくしようとしている。
	④ 地域の人に自分の見付けた秋のよさを伝えるために、秋のおもちゃ大会の計画を立てたり練習したりしている。	④ 身近な自然を取り入れ、自分の生活を楽しくしようとしている。

## 6 指導と評価の計画（全21時間）

小単元名	主な活動内容	知	思	態	評価方法
きせつとなかよし あき (1 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>春・夏で感じたことや、ものを想起する。</li> <li>気付いた秋を発表したり、野原や公園の秋の様子を想像したりして、活動への意欲をもつ。</li> </ul>	①	①		行動 発言
あきを見つけにいこう (2 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中庭で秋を見つけにいこう。</li> <li>・ 中庭で秋を感じるものを見付ける。</li> <li>・ 見付けた物について交流して、気付いたことを伝え合う。</li> </ul>		②	①	行動 発言 ワークシート
もっとあきを見つけよう (6 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域に出てもっと見付けにいこう。</li> <li>・ 地域の公園で秋を感じるものを見付ける。</li> <li>・ 触ったり、匂いをかいだりして秋の季節を感じる。</li> </ul>	②			行動 発言 ワークシート
見つけたあきであそぼう (本時2 / 2 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見付けた物をよく見てみよう。</li> <li>・ どんぐり、落ち葉、まつぼっくりなどを見たり、手で触ったりする。</li> <li>・ 集めた木の実や葉でどんなことをしたいか考える。</li> <li>・ 集めたもので遊ぶ。</li> <li>・ 気付いたことを伝え合う。</li> </ul>	①		②	行動 発言 ワークシート
見つけたあきでつくろう (3 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 秋の物でおもちゃをつくろう。</li> <li>・ 集めた木の実や葉の特性を生かして、おもちゃを考える。</li> <li>・ 自分のおもちゃがより楽しいものになるように工夫する。</li> <li>・ 友達のおもちゃと比べたり、試したりしながら改良していく。</li> </ul>		③	③	行動 発言 ワークシート
あきのたのしさをつたえよう (3 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の人に秋を伝えよう。</li> <li>・ 秋のおもちゃで遊んだ楽しさを、身近な人に伝える。</li> <li>・ 「あきのおもちゃ大会」を開く計画を立てる。</li> </ul>	②		③	行動 発言 ワークシート
みんなであきをたのしもう (2 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「あきのおもちゃ大会」に地域の方などを招待して一緒に遊ぶ。</li> <li>・ 秋のおもちゃの楽しさや気に入っているところを伝える。</li> </ul>		④	④	行動 発言 ワークシート
なにをかんじたかな (2 h)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋のおもちゃを作って地域の方に紹介した活動を振り返る。</li> <li>・ 秋の季節との活動を振り返り、感じたことや考えたことを友達と伝え合う。</li> </ul>	②		④	

## 7 本時の目標













木の実や葉を使って遊ぶことについて、秋の季節の面白さを感じ楽しく遊ぼうとしている。

【 主体的に学習に取り組む態度 ② 】

## 8 本時の学習展開

学習活動	働きかけ（目指す子供の姿のために）				
<p>1 本時のねらいを確認する。</p> <p>・秋のきらきらを見付ける！</p> <p>・秋のいいところを見付ける！</p> <p>・秋の物で遊んで面白いところを探す！</p>	<p>○ 前時に気付いた他の季節との違いについて話すことで、本時のねらいである「あきのきらきらを見つける」ことの定義を全体で統一して確認できるようにする。</p> <p>○ 前回の終わりに決めたことを振り返ることで、本時のめあてにつなげることができるようにする。</p>				
<p>2 めあてを確認する。</p> <p>あきのものであそんで、きらきらをみつけよう。</p>					
<p>3 秋の物で遊ぶ。</p> <p>・まつぼっくりのお手玉は痛い！</p> <p>・どんぐりプールにダイブ！</p> <p>・つるつるで気持ちい～</p> <p>・坂を作って転がしたい！</p> <p>・大きい葉っぱで傘♪</p> <p>・どんぐりの音がすき。</p> <p>・葉っぱのシャワーいくよ！</p> <p>・いちょうの葉っぱのシャワーが黄色できれい！</p>	<p>○ みんなで集めた秋の自然物をレジャーシートや段ボールなどに集め、中庭に広げて見せることで、子供たちが自由に選ぶことができるようにする。</p> <p>○ 一人で遊びに没頭する子供・友達と関わりながら遊ぶ子供など様々な子供の遊びこむ姿を写真に撮り、次の振り返りの活動で子供たちの気付きを集め、つなげていけるようにする。</p> <p>○ その場で児童から出そうな道具（坂になりそうな板や段ボール、をすくえるざるやかごなど）を取り出せるように想定しておくことで、秋の自然物での遊びを楽しもうとする気持ちを広げていくことができるようにする。※あくまで秋の自然物そのものを感じて遊ぶことがねらいであり、工作ではない。</p>				
<p>○自分力（主体性）</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="124 1305 188 1384">A</td> <td data-bbox="188 1305 778 1384">秋の自然物で遊び、季節の面白さに気付き、楽しく遊ぼうとしている。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="124 1384 188 1462">B</td> <td data-bbox="188 1384 778 1462">秋の自然物で遊び、楽しく遊ぼうとしている。</td> </tr> </table>	A	秋の自然物で遊び、季節の面白さに気付き、楽しく遊ぼうとしている。	B	秋の自然物で遊び、楽しく遊ぼうとしている。	<p>本時の見どころ【自分力】</p> <p>★教師がみんなで集めた秋の自然物をレジャーシートや段ボールなどに集め、中庭に広げて見せることで、児童のわくわくする気持ちを引き出すことができるようにする。</p>
A	秋の自然物で遊び、季節の面白さに気付き、楽しく遊ぼうとしている。				
B	秋の自然物で遊び、楽しく遊ぼうとしている。				
<p>4 秋の物で遊んで感じたことを話し合う。</p> <p>・〇〇ちゃんと落ち葉シャワーをした。</p> <p>・〇〇くんどんぐりに寝そべってた！</p> <p>・気持ちよさそう～</p> <p>・しゃかしゃか・くしゃくしゃ音が気持ちよかった。</p> <p>・つるつる・ころころ転がったよ！</p>	<p>○ 写真を見ながらその時の気持ちや秋の物の様子を話し合うことで、主体的に自分の気付きを发表或し、友達の気付きを聞いたりすることができるようにする。</p> <p>○ 児童の見付けたもの・遊んだことから五感を結び付けて整理することで自然遊びの面白さや自然の不思議さに気付くことができるようにする。</p>				
<p>5 ふりかえりをする。</p> <p>・もっと遊びたい。</p> <p>・まつぼっくりボーリングができるんじゃない？！</p> <p>・どんぐりこまをつくりたい！</p> <p>・秋の物を使っておもちゃを作りたい！！</p>	<p>○ 次時にすることを話し合うことで、次の活動への期待をもつことができるようにする。</p>				

## 8-1 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>どんぐり</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>✦  ごろごろ</li> <li>✦  つるつる</li> <li>✦  つちのにおい</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> <b>めあて</b>                  あきのもので あそんで                  きらきら をみつけよう。             </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>まつぼっくり</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>✦  ことこと</li> <li>✦  ちくちく</li> <li>✦  くさのにおい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>✦  つめたい</li> <li>✦  かい</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>おちば</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>✦  しやかしやか</li> <li>✦  くしゃくしゃ</li> <li>✦  きいろ・あか</li> <li>✦  きれい</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>つぎは、</b>                  あきの きらきら で                  おもちゃをつくりたい。             </div>

## 9 本時の評価規準と目指す子供の姿

本時の評価規準	目指す子供の姿
<p><b>【主体的に学習に取り組む態度②】</b>                      木の実や葉を使って遊ぶことについて、秋の季節の面白さを感じ楽しく遊ぼうとしている。                      (発言・行動)</p>	<p>○ 友達と楽しく秋の物で遊び、その面白さを感じたり、気付きを伝え合ったりしようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりプールに入ると、つるつるしていて気持ちよかった。</li> <li>・どんぐりはころころしてるから転がりそうだった。</li> <li>・〇〇くんと大きさ比べをして大きい松ぼっくりを見つけた。</li> <li>・松ぼっくりのとげとげで飾りが作れそう。</li> <li>・みんなで葉っぱを投げたら葉っぱのシャワーになった。</li> <li>・いちょうの葉っぱが黄色できれいだった。</li> <li>・大きな葉っぱでお面ができそう。</li> </ul>

## 10 本時の見どころ

- ・【自分力】教師がみんなで集めた秋の自然物をレジャーシートや段ボールなどに集め、中庭に広げて見せることで、秋の自然物で楽しく遊び、秋の面白さに気付く姿。